

2025 年度若手研究発表会開催報告

一般社団法人日本太陽エネルギー学会 2025 年度若手研究発表会 開催報告

学会活性化委員会 委員長 山田 昇（長岡技術科学大学）

一般社団法人日本太陽エネルギー学会では、第 6 回目となる若手研究発表会を 7 月 31 日（木）13：00～17：30 にオンライン開催した。

本研究発表会は

1. 研究の完成度にこだわらず若手研究者に発表の機会を積極的に提供する。
2. 今後の研究を進める上で参考になる有益なディスカッションの場を提供する。
3. シニア研究者との活発な意見交換を通して若手研究者の成長につなげる。
4. JSES 非会員であっても発表を歓迎し、定例の秋の研究発表会での発表のきっかけとしてもらう。

ことを目的として、JSES 理事・フェロー 8 名も参加して開催した。

当日は、発表者（学生）12 名、聴講者 18 名 計 30 名の参加のもと、活発な意見交換が行われた。

1 件あたり発表 8 分、質疑 12 分の時間配分として質疑重視の内容で実施した。昨年よりも発表件数は倍増し、活発な意見交換が行われ、発表者には質疑における指摘事項が今後の研究の参考になったのではないかと思える。指摘された点も考慮し、更に研究を深化させて秋の研究発表会での発表にのぞんで欲しい。

奨励賞の選考にあたっては、奨励賞選考委員会において 6 名の委員が、「研究の完成度」のみならず、「着想の斬新さ／アプローチの独創性／今後の発展性／学術的価値／産業上の有用性／プレゼン資料の見やすさ／発表の構成／発表の分かり易さ／研究におけるビジョン・方向性の明確さ／質疑応答の適切さ／優れた特長等」などの多面的な評価を行い 2025 年度若手研究発表会奨励賞として、以下の 3 名を表彰した。

★：若手研究発表会奨励賞受賞者

一般社団法人日本太陽エネルギー学会 若手研究発表会		2025 年 7 月 31 日オンライン開催	
	発表タイトル	所属	発表者
1	低圧直流遮断アークに対する Mayr アークモデルの適用に関する研究	愛知工業大学	井戸楓真
2	垂直式太陽光発電と水稻栽培を想定した営農型太陽光発電のシミュレーション評価	弘前大学	舘山聖真
3	末端に大容量太陽光発電システムが接続された配電系統の電圧 円線図を用いた解析手法	愛知工業大学	青山知生
4	高負荷条件を想定した DC マイクログリッドにおける蓄電システム併設と再エネルギーの有効性検討	愛知工業大学	服部広歩
5	★アレイ型 MultiPro-CPC の集光系設計方法と太陽集光性能の評価	東京農工大学	田邊壮太
6	ヒトに「心地よさ」をもたらす光環境の季節特性	札幌市立大学	村山つばさ
7	★数値流体解析による周期極小曲面構造の熱伝達特性把握	長岡技術科学大学	保井和泉
8	★スパッタ法による HTL/BaSi ₂ ヘテロ接合型太陽電池の作製	筑波大学	林 洸希
9	CNN を用いた画像解析による日射量推定法における理論日射量の利用	福井大学	中村健人
10	特殊巻線構造多相変圧器を用いた太陽光発電システムの自立運転時における電力品質	愛知工業大学	松永亜香里
11	住宅用 PV の導入拡大に向けた配電系統電圧制約を考慮したアグリゲータによる地域内の PV 余剰活用	東京理科大学	岩科宗純
12	太陽光発電の余剰電力を加味した蓄電池運用に関する検討	愛知工業大学	柴田隼弥